株式会社玉川製作所

海外でも需要急増の「干渉エラー防止カード」

海外進出自己採点簿

企業概要

所在地	〒234-0054 神奈川県横浜市港南区港南台7-24-7		
電話番号	045-833-0081	FAX	045-833-0085
設立年	1956年	資本金	30百万円
従業員数	(国内4名・海外0名)	売上高	22百万円
業種	金型・同部品等製造		
事業内容	干渉エラー防止製品の開発		
海外展開	韓国		
URL	http://tamagawa-tht.ktpc.or.jp		

海外進出への道のり

現在の主力商品「干渉エラー防止カード」のさきがけは、2004年9月頃より、開発・販売を行ったキャッシュカードやクレジットカードのスキミング防止カード。これに付加価値(性能・使用感・見栄え・的を得た取扱説明書等)を付けながら、改札エラー防止カード(重複したカードの誤読取を防止する為、間に挟むカード)に発展したものです。国内外の展示会場などで来場者のお客様からのご意見をいただいたり、OEM生産などを手がけることで商品デザインや仕様をアップし、その結果注文もいただけました。販売をしていく中で昨年、韓国とのスポット取引を開始、今後の継続を願って営業展開中です。

海外事業の現状とこれから

世界のカード事情、セキュリティー設備状況等を海外視察した中で、日本に比べ外国はカードの種類が少ないことが判明しました。欧米では県の海外駐在員や、神奈川産業振興センターにもご支援いただき、海外企業のセキュリティ機器の設備レベルと種類、カードの種類、一人が所持するICカードの枚数などについて、使用現場の視察を繰り返しました。一方、中国の市場はこれから未曾有の発展をして行くものとにらんでいますが、粗悪で安価な製品が出回ることが予想され、価格競争も激化して行くことを懸念しています。

グローバル人材の採用と友好的な活用を目指して

営業担当者が海外留学の経験もあり、語学に強い為、海外営業をフル稼働させ世界の市場へ乗り込んで行きたいと意気込んでいます。

今後の効率的な展開手法

国内に流通しているICカードは大きく分類して、交通系(スイカ・パスモ等)、買い物系(ナナコ・ワオン・エディ等)、セキュリティー系に分類されます。今後7～8年位でカードのマルチ化に動く傾向にありますが、マルチ化されても干渉エラー防止カードの需要は継続される見通しです。従って、複数のカード使用が少ない海外市場よりも、日本国内でのエラー防止カード需要のオファーが多くなると考えています。特にJRとのタイアップが今後最大の目標と考え

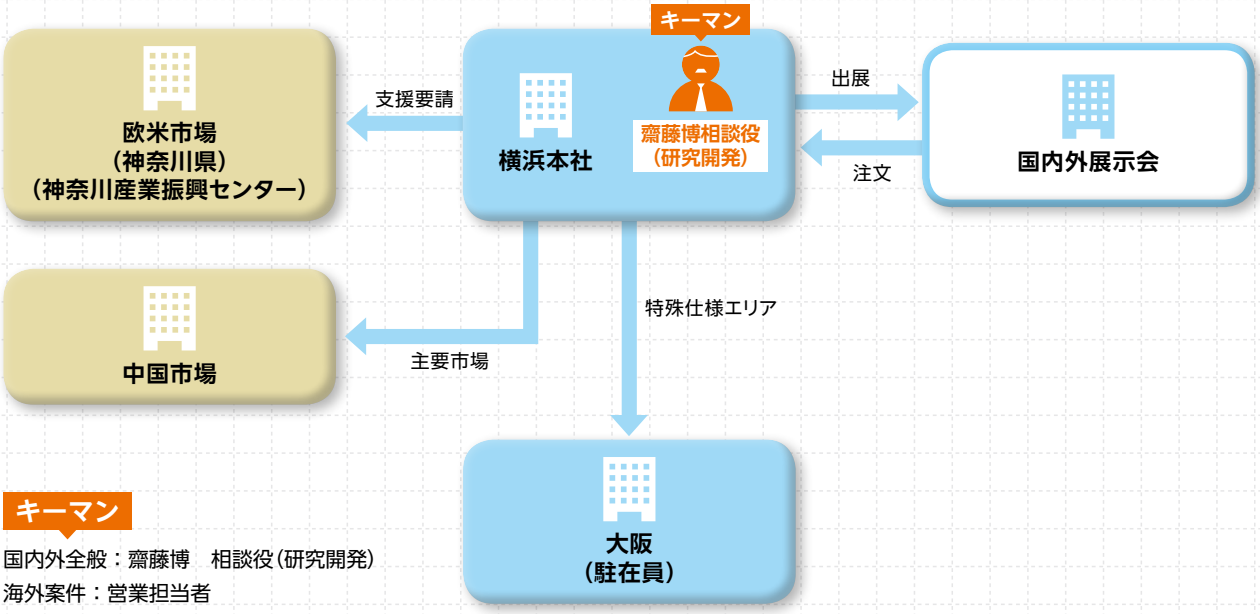
セキュリティエラー防止カード
「スペリアSC」

改札エラー防止カード
「Progress」

ています。また、大手電機メーカーからは、入退出管理・PC管理・セキュリティー機器などに、マルチタイプのカードを採用する動きがあり、ケーススタディーとして、注目しつつも、高品質の「干渉エラー防止カード」を日本で生産し、「MADE IN JAPAN」のPBで全世界の市場に販売展開するプランを遂行して行きたいと思っております。

一方、国内では、大阪地区がカード仕様とリーダーの特殊エリア（旧タイプのICカード仕様が多く、改札機も首都圏に比べて古いものが多く調整も不揃い）であるため、大阪駐在の契約社員を置き、常時調査活動を進めています。このようにして国内市場において、自信をもって全国展開しています。iPhoneの普及に伴い、専用のエラー防止カード（商品名：パワーアップパーツ）の注文が多くなっています。生産体制は1万枚／1ロット単位を1ヶ月以内で完成できますが、特注品（オーダーメイド）でも1千枚／1ロット単位から多品種少量生産も可能な体制をとっています。

▶企業組織図とキーマン



キーマン

国内外全般：齋藤博　相談役（研究開発）
海外案件：営業担当者

▶海外事業の目標と成果

海外事業は、1件当たり2500枚位の販売枚数で充分、損益分岐点に到達する。